

互いのよさを認め合い協力し合って より良い集団を目指す学級活動(1)の工夫

—『話し合いボード』を活用した話し合いを通して—

特別研修員 特別活動 谷山栄子(小学校教諭)

教師の願い

- ・相手のよさを認められる児童にしたい
- ・より良い仲間作りをする意識を持たせたい
- ・相手意識を持った話し合いをさせたい



手立て

★「話し合いボード」の活用

十字に区切ったホワイトボード

☆小集団での話し合い

様々な使い方で!



そこで

実践1

議題：学級が便利で楽しくなる係を作ろう

★「話し合いボード」の活用

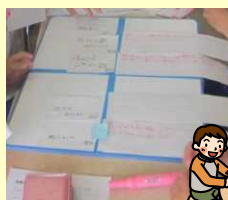
出された意見を再検討する場で

必要ない係	必要な係
理由	理由

左右で
意見を比較

☆小集団での話し合い

たくさん経験 みんなが発言



決定
実践



8つの係が決定

体育係 レク係
お誕生日係
かざり係 音楽係
お助け係 図書係
落とし物チェック係

クラスをより楽しく

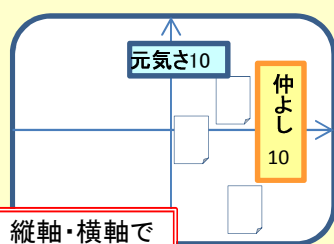
みんなで決めた係だから
協力してがんばろう

実践2

議題：「学級のいいところ発表会」をしよう

★「話し合いボード」の活用

視点に沿って意見をまとめる場で



縦軸・横軸で
意見を整理

☆小集団での話し合い

折り合いをつける『たし算作戦』

・話し合う視点を示す
・より良い意見にまとめる

- 『たし算作戦』
- トッピング法
 - ドッキング法
 - 全部のせ法
 - 回転寿司法 ...

トッピング法で、劇の中に
ソーラン節を入れたらどうかな？

学級のいいところ発表会

みんなで協力してで
きた!

〇〇くん、がんばっ
てたね。



みんなでやって
よかった!

クラスのいいところを
もっと増やしたい

成果と課題

- <成果>
- 『話し合いボード』によって児童の意見が可視化され、互いの意見を比べ合い、共通点や相違点、考えのよさに目を向けて話し合うことができた。
 - 『たし算作戦』を提示することで、互いの意見のよさを生かしてより良い意見にまとめていこうとする意識が持てた。
 - 「みんなでやろう」、「よくなろう」という意識が高まり、協力し合ったり声を掛け合ったりする姿が見られるようになった。

- <課題>
- 『話し合いボード』を使う小集団での話し合いでは活発な意見交流がなされるが、全体では積極的な意見が少なくなってしまう。議題や話題、場面に応じた活用方法を考える必要がある。